

新たな挑戦を10周年のプログラムで。あなたの一步をマネックスが応援します！

"ART IN THE OFFICE" is an open application program being held for the 10th time this year. Monex, Inc started the program in 2008 as part of its social and cultural activities with an aim to support emerging contemporary artist. The program seeks applications from artists of works to install on the wall of the press conference room within Monex's headquarters in Tokyo. The winner is given a cash award and production fee. The program is run in cooperation with the nonprofit art organization, Arts Initiative Tokyo.

10th

ART IN THE OFFICE

平面作品案 募集！

応募締切

2017年4月3日(月)

2008-坂口恭平「Dig-ital City(ディグ・イタル・シティ)」/2009-松本力「何もしないことをおそれてももしないわけではない」/2010-中田周作「1000s(サウザンズ)」
2011-渡邊トシフミ「CHARACTERS(キャラクターズ)」/2012-福士朋子「take off/landing(テイクオフ/ランディング)」/2013-野原万里絵「Work in progress」
2014-川内理香子「鮎/寿司/sushi」/2015-蓮沼昌宏「新しい昔話」/2016-菅隆紀「Painting on the Kimono」



2008



2009



2010



2011



2012



2016



2015



2014



2013

第10回 ART IN THE OFFICEの特徴

応募締切

2017年
4月3日(月)

- ・ 移転先の新しいオフィスで最初の制作・展示を行います。
- ・ 展示終了後も作品がマネックスの社内に展示されます。(注)実施概要参照

ART IN THE OFFICEとは?

ART IN THE OFFICEは、現代アートの分野で活動する新進気鋭のアーティストをサポートする公募プログラムで、今年で10回目となります。平面作品の展示プランを募集し、受賞アーティストの作品をマネックス証券(以下「マネックス」)のプレスルームに約1年間展示します。審査は、アート界とビジネス界、それぞれの分野の第一線で活躍するプロフェッショナル5名によって行われます。受賞アーティストには、賞金を授与し制作費を支給する他、「現代アートの学校MAD」の受講資格が与えられます。作品制作と展示は、5月に移転するマネックスの新オフィス内の取材対応や重要な会議が行われるプレスルームで行います。制作期間中の社員との交流は、自分の作品をいつもとは違う角度から捉えるきっかけともなるでしょう。設立当初より次代の金融ビジネスのあり方を模索してきたマネックスのオフィスで、あなた自身も新たな表現に挑戦してみませんか。

マネックスとART IN THE OFFICEについて

マネックス(MONEX)とは、MONEYの“Y”を“X”に変えることで、「一步先の未来の金融」をデザインするという意志をあらわしています。現代アートが未開拓の表現を追求している点に共感し、「マネックスを通じて現代アーティストの作品を広めたい」という想いから2008年にART IN THE OFFICEは生まれました。

サポート内容

- ◆ 賞金50万円・制作費10万円
※ 交通費・素材費・設置費含む
- ◆ マネックスおよびAITのウェブサイト、プレスリリースやメールマガジンにおける展示紹介。その他、マネックスのアンニュアルレポートへの掲載やオリジナルノベルティの製作等
- ◆ 「現代アートの学校MAD2017」(AIT主催)アーティストを対象にしたレクチャー9回とワークショップ1回の無料受講資格

審査員(敬称略・五十音順)

- 久保田 真帆 (MAHO KUBOTA GALLERYディレクター)
塩見 有子 (NPO法人アーツイニシアティヴトウキョウ[AIT/エイト]理事長)
難波 祐子 (現代美術キュレーション)
松本 大 (マネックス証券株式会社代表取締役会長CEO)
村上 太一 (株式会社リブセンス代表取締役社長)



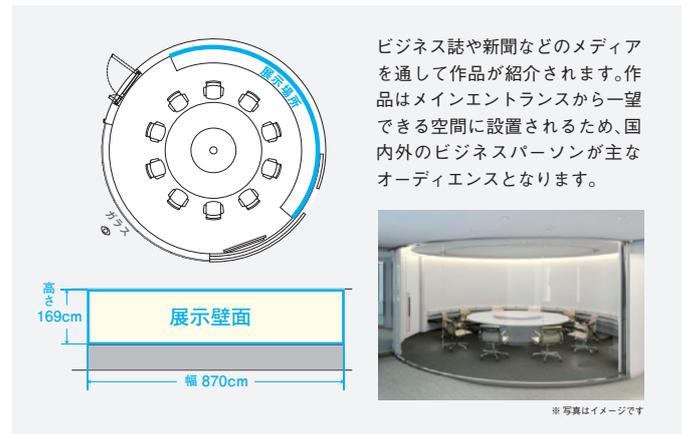
久保田 真帆 塩見 有子 難波 祐子 松本 大 村上 太一
撮影:越岡有紀子 Photo:Kenichi Aikawa

実施概要(予定)

応募受付	2月13日(月)~4月3日(月) *当日消印有効
審査	4月中旬
受賞者発表	5月
作品制作	6月(約2週間) ※ オフィスでの滞在制作は必須ではありません ※ 社員を対象としたミニアーティストトークやワークショップを行います
(注)制作期間中または展示期間終了後、展示作品に関連した小作品(リサイズあるいは再構成した作品)を制作、寄贈いただきます。詳細は、web上の応募要項を確認下さい。	
レセプション	9月 ※ 作品をモチーフとしたマネックスのオリジナルノベルティを招待者に贈呈します

展示場所

マネックス本社 プレスルーム(東京都港区赤坂)



ビジネス誌や新聞などのメディアを通して作品が紹介されます。作品はメインエントランスから一望できる空間に設置されるため、国内外のビジネスパーソンが主なオーディエンスとなります。

応募要項

- 募集内容: プレスルームの壁(縦169cm×横870cm:湾曲)に展示する平面作品案(写真、ドローイング、油彩、水彩など)
※ 旧作は不可
- 対象: 現代アートの分野で活動するアーティスト(学生可)
- 作品点数: 1人(1組)1作品
- 審査基準: 企業のプレスルームという空間の特徴を踏まえ、独自性・先駆性があること。
- 応募方法: 「ART IN THE OFFICE」オフィシャルサイトに掲載の「応募書類」を郵送にてAITまでお送りください。
※ 必ずオフィシャルサイトにて、応募条件、作品の所有権および著作権等についての注意事項をご確認の上、ご応募ください。

ART IN THE OFFICE オフィシャルサイト
<http://www.a-i-t.net/ja/projects/artintheoffice/>

- 応募書類送付先
〒150-0033 東京都渋谷区猿楽町30-8 ツインビル代官山B-403
NPO法人AIT 担当:大隈/青木 宛

主催: マネックス証券株式会社
運営協力: NPO法人アーツイニシアティヴトウキョウ[AIT/エイト]